資料4

令和３年度北海道開発局関係補正予算について
（北海道開発計画調査関連）

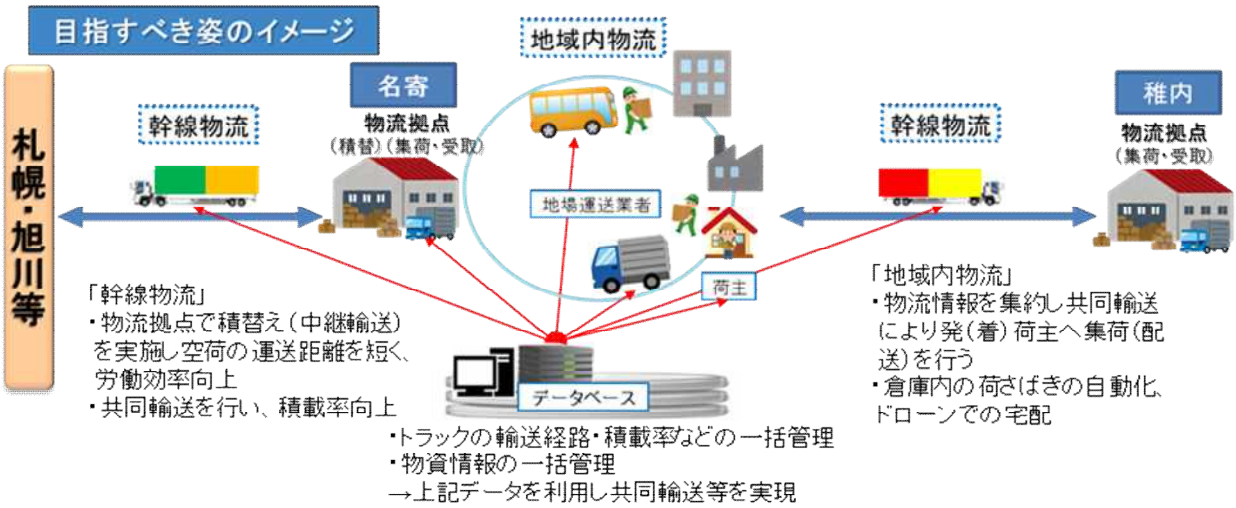
北海道総合開発計画の企画、立案及び推進に必要な調査について、令和３年度補正予算では、生産空間※における地域産業の活性化に向けた物流システムの実装に関する調査を実施します。

＊生産空間とは、主として農業・漁業に係る生産の場（特に市街地ではない領域）を指す。
生産空間は、生産のみならず、観光その他の多面的・公益的機能を提供している。

生産空間における地域産業の活性化に向けた物流システムの実装に関する調査

北海道開発における中心的課題として、「食」と「観光」等を担う生産空間を発展させることを目指し、物流の効率化により生産空間における地域産業の活性化を図ることを目的として、共同輸送等に資する調査を実施します。

＜地方部の物流の効率化のイメージ＞



＜調査内容＞

協議体の設置

道北部の物流に関する実態を把握し、幹線及び地域内の共同輸送等を図るため、関係機関、貨物運送・宅配事業者、荷主事業者等により構成される協議体を設置。

物資流動調査

協議体において、共同輸送等の検討に必要となる項目について、スクリーニングを実施した上で、道北部の物流事業者、荷主事業者を対象に「モノ」の動きを捉える物資流動調査を実施する。